

わくわく デザインラボ

NEWSLETTER ①

11月30日(日)の午前中、岩倉市役所 2階 さくらん坊で希望の家跡地活用検討ワークショップ(以下WS)「わくわくデザインラボ」の第1回を開催しました。参加者は、事務局スタッフも含め22名でした。

初回のこの日は、はじめにWSの目的や今後の予定など前提となる情報を共有しました。次に3班に分かれて自己紹介などのアイスブレイクを通して仲良くなつたあと、バスで希望の家跡地へ向かい、「現地タンケン」しました。

市役所に戻つて後半は、跡地で発見した「ココいいね、活かしたい！」や「こんな風に使えたらいいな！」のアイデアを出し合うグループワーク。最後にグループで「イチオシアイデア」を3つ選んで、発表し合いました！

1.オープニング(はじめに)

- 希望の家は、子どもや若者が宿泊、天体観測、野外活動などを通じて自然に親しみ、豊かな心と健康な体の育成を図ることを目的として、1986年にオープンしました。
- 人口減少、少子高齢化で、全ての公共施設を維持し続けることが難しくなってきた今、希望の家は譲渡も難しく、令和7年3月末に閉館し、建物を取り壊すことになりました。
- 跡地売却も考えましたが、岩倉市の一人当たりの公園面積が愛知県の中でも小さく、また市のシンボルである五条川にも近いことから、跡地を公園として整備していくことにしました。

・完成時期は、はつきり決まっていませんが、令和9年度ぐらいを目標に準備を進めていく予定です。

・大きな建物はつくることはできませんが、火は使える？ペットはOK？などについては、現時点では○とも×とも言い難いところ。まずは制約を気にせず、どんな公園にしたいか自由にアイデアを出していただきたいと思います。全4回のワークショップの最後に、みなさんの夢が詰まった公園の絵ができるることを楽しみにしています！



2.跡地見学バスツアー

マップとポラロイドカメラを持って跡地へ。現場の良さや可能性を感じたり、どんな風に使いたいかをイメージしながら見て回りました。



バスで跡地へ！



入口のゲート



屋根付きの駐輪場



駐輪場の中



駐輪場側の水道



入口のゲートから続く舗装路



敷地と水路の境界の木



陶芸窯につながる庇のある通路



建物の壁画とピロティ



ピロティから広場への眺め



広場からクリーンセンターへの眺め



五条川方向にあるフェンスと扉

3. グループワーク「発見！タンケン！MAPづくり」

グループごとに「ここをこんなふうに活かしたい！」や「こんなふうに使えたらしいな」などのアイデアを出し合しながら意見交換。現地で撮影した写真も貼り付けて「発見マップ」を仕上げた後、グループイチオシのアイデアを3つ（★）選び、最後に全体で発表・共有しました。



陶芸窯を活かす

- ・ピザ釜にしてピザづくり体験。ワインやビールも飲めたら！
- ・陶芸体験

- ・花壇を残し、野菜や綿花など育てる体験



■ ココいいね、活かしたい！
■ こんなふうに使えたらしいな！

多目的広場

- ★野外イベント、音楽イベント（周りに家がないことを活かして）

★野外ステージ

- ・マルシェ
- ・楽器演奏、コンサート
- ・タープを持ち込んでくつろぐ
- ・雨でも使えるように大屋根
- ・素足で遊ぶ　・芝生？人工芝？

火を使う（希望の家でできた）

- ★焚き火ができる広場

★BBQ 場

★屋外で調理したい

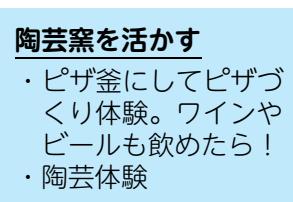
- ・お泊りキャンプ
- ・花火
- ・キャンプファイヤー
- ・焼き芋

壁のタイルを活かす

- ・壁画を別の場所に移す
- ・看板やオブジェにする
- ・遊具などの柄にする

その他

- ・防災公園にしたい
- ・プールがあつたらいい
- ・天体観測
- ・木工工作
- ・お花見
- ・動物園
- ・壁を活かしボルダリング
- ・五条川を散歩した人が公園に安全に来れるように
- ・ドッグラン（五条川の散歩コースとつなぐ）



愛北
広域事務組合

- ・トイレがほしい

- ・時計は残す

- ・水道を残す

- ・駐車スペースあるといい

駐輪場を活かす

- ・休憩スペース
- ・BBQ
- ・ピザ釜

木を活かす

- ★木登りができるといい
- ★木と木をつないでハンモック
- ・ロープをつなげてブランコ

通路

- ・残して竹馬や一輪車の練習
- ・アスファルトをなくし原っぱに

遊具

★切った木で遊具をつくりたい

- ・障がいのある子も遊べるインクルーシブ遊具
- ・大きいゆうぐ



水辺のつながりを活かす

★五条川を階段状の親水空間にする

★五条川に行って水遊びがしたい

- ・水辺の景色が楽しめる
- ・カヌー
- ・対岸の広場とジップラインでつなぐ
- ・対岸と行き来できたらいい
- ・用水路を活かしたスペース



ひとことアンケートより

久しぶりに希望の家を見て、今までの知っている姿から変わってきて寂しさを感じましたが、今日素敵な案がたくさん出て、これからが楽しみになりました／小さいお子さんもいて、年齢、性別問わずの参加者たちで良かったです／「火を使う」「川を利用したい」などみんな思っていることは似ていることが多かった。自分には全く思いつかないこともたくさんあって、ワクワクした ほか多数

お問合せ

岩倉市 総務部 企画財政課（宇佐見・梅津）

☎ 0587-38-5805(直通)

※8:30～17:15(土日祝日をのぞく)

✉ kikakualsei@city.iwakura.lg.jp